

くつろぎアート

抹茶の里・西尾城下町

こんにちはだより

歴史と文化が息づく
ご城下ぐるり旅

季節を食べよう

自然のめぐみがいっぱい
“ 香恋の里・下山 ”

元気な子どもたち

「茶の心」を通して、礼儀作法を学ぶ。

あったかさわやか掲示板

ガ・ス・テ・キ・生活キャンペーン実施中

プレゼント付き・漢字でクイズ

18号

あったかさ さわやか クラブ



ジャルダンドゥフランス(西尾市バラ園)



社団法人愛知県エルピーガス協会



抹茶の里 西尾城下町



稲荷山茶園公園

美しい緑のうねが続く茶畑が、360度ぐると一望できる高台の公園。記念撮影にも最適のスポットで、とくに5月からの茶摘シーズンは摘み子さんたちの作業風景も眺められます。

お祭り
八十八夜
行事
(5月2日)



かすりの着物にあかねだすき茶娘による茶摘みセレモニー、古式製法にのっとった手もみ煎茶や試飲などが行われます。

小高い丘陵地にひろがる茶畑、抹茶生産のルーツとなったお寺をはじめ、製造見学や試飲ができるお茶屋など抹茶日本一を誇る西尾市は、風雅な和の心を愉しみ、香りと味に癒される出会いの旅があります。

また抹茶の里は城下町としての面影をとどめ、歴史と文化が息づく情緒ある町並みに気持ちもほっとあたたかくなることでしょう。



実相寺

文永8年(1271)創建の吉良家の菩提寺。開祖聖一国師が、境内に茶種を播いたことが、西尾の抹茶ヒストリーのはじまりと言われています。



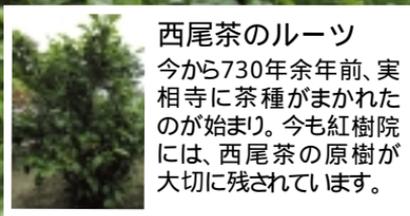
紅樹院

明治5年頃、住職の足立順道が宇治から茶の種と製茶技術を伝えたことで、栽培生産が本格化。12月には「茶祖祭」が行われます。

お祭り
実相寺
花まつり
(4月の第2日曜日)



釈迦堂(県指定文化財)で釈迦の誕生を祝うお祭り。露店が軒を並べ、たくさんの参詣者で賑わいます。



西尾茶のルーツ

今から730年余年前、実相寺に茶種がまかれたのが始まり。今も紅樹院には、西尾茶の原樹が大切に残されています。

こんにちはだより



歴史と文化が息づく (西尾)ご城下ぐるり旅

西尾は六万石の城下町

クルマに行き交う表通りから一步入れば、そこは武家屋敷や細い路地と...、しっとりした町の風情がいっぱいです。ぶらり歩いてみませんか。



平成8年に隅櫓・鎗石門などの再建・整備された西尾のシンボル。
午前9:00～午後5:00まで / 月曜・祝日の翌日(土曜日を除く)は休館 入園無料



中央通り

二之丸の表口に位置した門。豪華な門であったことからこの名がつけました。

塩町通り

おまんこ祭
(市指定文化財)



中畑八幡社境内に特設された一周約120メートルの円形馬場の中を快走する馬の首に若者がつかまり一緒に走るの、別名「ずり馬」とよばれています。



歴代西尾藩主の尊崇が厚く、拝殿前には藩主から奉納された石灯籠が建っています。現在の本殿は江戸時代前期のものです。



日本で唯一、綿の神様 天竹神社



全国的にも珍しい綿祖神(綿の神様)をまつた神社。その昔、綿の種をもってこの地に流れつた天竺人(インド人)を神として崇めたのがルーツといわれています。



古式ゆかしい綿打ちの儀式「棉祖祭」

大給町の
武家屋敷跡

伊文神社
伊文みこし
(西尾まつり)



西尾藩士の中級武士
が住んだ路地。このか
いわいの路地は、武家
屋敷の面影をしのぶこ
とができます。

天王町の獅子舞
(西尾まつり)



順海町・唯法寺の路地



約1510年の歴史を
持ち、西尾の産土神
として古くから歴代城
主をはじめ庶民の信
仰が厚い神社。毎年
7月には祇園祭りのみ
こしが繰り出されます。

中町通り
肴町通り

大名列
(西尾まつり)



城内の消費生活
を支える商店街で
あった通り。280
年前から行われて
いる大名列(西
尾まつり)が毎年7
月に催されます。



西尾
駅

- 伝想茶屋(尚古荘敷地内)
- 尚古荘茶室

板塀と石垣がづく細い路地。
市内で一番城下町のたたず
まいが残っているところです。



おすすめ
コース

西尾城下町歴史小径コース

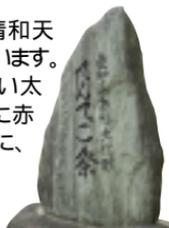
距離 / 約5.5Km 所要時間 / 約3時間

西尾駅 5分、みどり川桜並木 15分、天王門跡 1分、伊文神社 7分、妙満寺 7分、盛巖寺 5分、歴史公園 15分、聖運寺 1分、縁心寺 3分、鶴ヶ崎天満宮 11分、西尾市若瀬文庫 5分、尚古荘 1分、新門跡 10分、大手門跡 10分、唯法寺 10分、丁田門跡 15分、西尾駅

ユニークな伝統行事

天下の奇祭てんてこ祭(県無形民族文化財)

てんてこ祭は、1,140年ほど前の清和天皇の大嘗祭に由来するとわれています。「テンテコ・テンテン」と小気味よい太鼓のおはやしにのって、赤い着物に赤い覆面、大根でつくった男根を腰に、厄男が腰を振って練り歩きます。毎年1月3日、熱池八幡社。



大根でつくった男根を腰に豊作祈願

西尾 ばら物語



素敵なバラがつきつぎと誕生している花と緑の王国・西尾市。

左の写真は市のシンボルローズ「にしお小町」



レーザー



正雪



秋月



バイオレット



カトリーヌドゥヌーブ

色とりどりのバラ景色が楽しめる
「西尾市バラ園」

園内には約200種、3500本余りのバラが植えられています。つるバラのトンネル、芝生公園、庭園などが整備され、見頃は4月下旬から6月上旬と10月です。

年中無休 入場料無料
開園時間 4月1日～9月30日 午前9時～午後6時
10月1日～3月31日 午前9時～午後5時
お問い合わせ/TEL 0563-56-8168



稀有な「古書ミュージアム」

西尾市岩瀬文庫

明治41年、市内在住の実業家・岩瀬弥助が本を通じた社会貢献を志して設立した私立図書館が前身。貴重な8万冊余の古書籍を所蔵し、日本の書物の歴史や文化について、体験しながら学べるユニークな展示を行っています。



絵巻物や和綴本に実際に触れて読むことのできる体験コーナー



続史愚抄(江戸時代) 本草図説(江戸時代末期)

閉館時間 / 9:00～17:00(閲覧室は16:00まで)
入場無料 お問い合わせ / TEL 0563-56-2459
休館日 / 月曜日・月曜日が祝日の場合の翌日・年末年始・特別整理期間

散策・道楽スポット



抹茶処

いっぷくしていきん

自慢の名所・自慢の茶室



旧近衛邸

撰家筆頭として左大臣を務めた近衛忠房に嫁いだ夫人の縁で、島津家によって建てられた江戸後期の建物で書院と茶室から成っています。



茶室
手前座脇に床を構えた「亭主床」と呼ぶ特異な構成です。

開園時間 /
午前9時から午後10時
抹茶呈茶(一服300円)
午前10時から午後4時
電話 / 0563-54-6758

尚古荘

尚古荘は昭和初期に、米穀商の大黒屋岩崎明三郎氏によって作られた日本式庭園。城郭への入り口であった新門や内堀の一部など歴史遺産を活用した庭園設計になっています。敷地内には木造2階建ての商屋風の建物「伝想茶屋」があり喫茶、食事ができます。



伝想茶屋

開園時間 /
午前9時から午後10時
(伝想茶屋は午後9時まで)
電話 /
0563-53-0380(尚古荘)
0563-56-0255(伝想茶屋)



抹茶の効能セレクト

アルカリ度抜群、カロリー0

ミネラルを豊富に含んだ抹茶は、からだの酸性化を防ぐ健康飲料です。

ビタミン類の宝庫!

ビタミンCをはじめA、B1、B2、P、Eなど、そのまま体内に取り入れることができます。

老化防止に

体内の過酸化脂質を抑え、老化を防ぐものとして注目されています。

ストレス解消、集中力アップ!

お茶に含まれるカフェインは、大脳を刺激し安らぎを与え集中力を高めます。

一杯あたりの飲用成分表

(食品標準成分表より)

種類	成分	カフェイン	タンニン	繊維	カルシウム	鉄	カリウム	ビタミンA	ビタミンB2	ビタミンC
抹茶(2g)		0.06g	0.20g	0.20g	8.40mg	0.34mg	54.0mg	320 I.U	0.03mg	1.20mg
紅茶(100cc)		0.05g	0.10g	0g	2.00mg	0mg	16.0mg	0 I.U	0.01mg	0mg



自然のめぐみがいっぱい “香恋の里・下山”

季節を告げる山草など、身近な食材をつかった
ごちそうオンパレードです。



豊田市健康づくり協議会・下山地区の皆さん

豊かな生活、グルメの時代といわれる今日。身のまわりにある材料だけでも、色、香りとも楽しむことにできる、忘れかけていた「日本の食卓」を味わいさせていただきました。

五平餅



材料

米	4合
味噌	350g
味噌	350g
砂糖	640g
ごま	16g
生姜	50g

4人分

- 作り方**
- ①ご飯を少し硬く炊き、すりこ木などでよくつぶす。
 - ②串につけて、形をととのえ、焼く。

- ③みそを煮て、②に付ける。

お吸い物

材料

はちく	80g
山みつ葉	8本
かまぼこ	4枚
だし	3カップ
しょうゆ	小さじ2/3
しょうゆ	小さじ1

4人分

作り方

- ①だし汁にはちくを入れて煮る。塩・しょうゆで味をととのえる。
- ②お椀に湯とおししたみつ葉とかまぼこを入れ、①を加える。

にじますの塩焼き、きょうりぶき

材料A

塩	少々
---	----

4人分

作り方A

- ①にじますはエラ・内臓を取り除き、串をさし、塩をふって焼く。



材料B

山ぶき	1kg
砂糖	150g
しょうゆ	225cc

4人分

作り方B

- ①ぶきは皮のついたまま水でよく洗い、3cmくらいに切り、

揚げ物盛り合わせ
(生椎茸のフライ・ハチクの素揚げ煮・お茶ユキノシタの天麩羅)

材料A

生椎茸	100g
とじヒキ	10枚
玉葱	大1/2個
人参	8cm
片栗粉	大さじ1強
卵	1個
パセリ	
小麦粉	
パン粉	

4人分

- 2〜3日くらい水に侵してアケを抜く。
- ②ザルにあげ、水気をきる。
- ③鍋にぶき・砂糖・しょうゆを入れ、一度煮立ったら火を弱め汁気がなくなるまで煮る。(1日かかる)



作り方A

- ① 人参・パセリ・玉葱をみじん切りにして、とりヒキ・片栗粉と合わせてよく練る。
- ② 生椎茸に小麦粉をふり、①をのせて形をととのえる。
- ③ 小麦粉・とき卵・パン粉をつけて揚げる。

材料B

4人分

お茶の芽	12本
コキノシタ	8枚
小麦粉	大さじ3
ベーキングパウダー	小さじ1
サラダ油	小さじ1
水	50cc
抹茶・塩	少々

作り方B

- ① 小麦粉・ベーキングパウダー・サラダ油・水で衣を作り、お茶・コキノシタを揚げる。
- ② 抹茶塩をそえる。



材料C

4人分

ハチク	200g
片栗粉	大さじ3
胡麻	
砂糖	大さじ4
しょうゆ	大さじ2
水	大さじ3
ゴマ油	大さじ1/2
片栗粉	小さじ1

作り方C

- ① ハチクに片栗粉をまぶし、揚げる。
- ② 鍋にあんの材料を入れ、煮立つたら①のハチクを入れて、煮からめ胡麻を散らす。

ハチクとわらびの煮物

材料

4人分

ハチク	200g
わらび	80g
とりもも肉	150g
だし	2カップ
酒	1/4カップ
砂糖	大さじ2
塩	小さじ2/3
みりん	大さじ2
しょうゆ	大さじ2

作り方

- ① とり肉は一口大、わらびは3cmくらい、ハチクは食べやすい大きさに切る。



- ② だし・酒・砂糖・塩・みりん・しょうゆを合わせ、とり肉とハチクを煮る。煮あがる少し前にわらびを加えてさつと煮る。

ほう葉のかしわもち

材料

4人分

米粉	1kg
小麦粉	100g
砂糖	90g
あんこ	12kg
ほう葉	60枚

作り方

- ① ほう葉は熱湯に通しておく。
- ② 米粉に小麦粉・砂糖を混ぜ、熱湯900ccでかく。
- ③ ②をもちつき機で30分蒸し、8分つく。取り出して棒状にのぼし、適当に切り、丸め、押し板で伸ばし、あんこを入れてほう葉で包む。



香恋の里・下山 美味しいものガイド

春

山菜料理
タラの芽、トウダイの芽など

秋

キノコ料理、へボ料理
地蜂の子や幼虫の釜飯など

夏

魚料理
マス、アユ、アマゴ

冬

シシ料理
しし鍋、ししハム、ベーコンなど

他に五平餅やこんにゃく、豆腐など美味しいものはたくさんあります。
(しもやま産ミネアサヒのご飯も美味しい!)



私と五平餅

私の思い出の五平餅は、5合五平です。幼い頃父が地域消防の年末夜警明けにかついで帰ってきた、大きな大きな五平餅。米5合のご飯を大きな串につけて焼いた物です。家族で切り分けて美味しくいただきました。家庭ではいろいろで焼いた五平餅、子供の小学校の行事で皆で作った五平餅、そして現在、下山の秋祭りに作るジャンボ五平餅。昨年は20m、1200人分もの大きさです、一緒に作りませんか？

この地方では田植えが終わるとほう葉のかしわもちを作ります。ほう葉の若葉の香りは初夏の素敵な香りです。

M・A



旧下山村特産品

五平餅(米(ミネアサヒ)、米パン、シビジウム、しもやま茶、露地菊、シクラメン、椎茸、いししハム(季節限定))

「茶の心」を通して、礼儀作法を学ぶ。



日本一という地域の抹茶産業を、次世代の子供たちに伝えるために、西尾市の小・中・高校では地域と連携してお茶への理解を深める学習や行事が実践されています。とくに5月中旬から下旬にかけては、勤労学習として茶摘み体験のほか、毎年趣向を凝らした全校茶会が父母や地域の方を招いて行なわれ、子供たちがお茶文化とふれあう良い機会となっています。また茶会では「茶のこころ」を通して礼儀作法やこころのふれあいを学ぶと共に、子供たちの郷土愛を育む学習として期待されています。





お茶に
チャレンジ!



茶臼で碾く

真剣にお点前にとくみます。



小さな子供たちにも お茶文化とふれあう機会が たくさんあります。



一枚、一枚丁寧に茶葉を摘みとめます。



お茶を通して礼儀作法を身につけます。

西尾中学校全校茶会



西尾茶摘音頭



- 一、茶摘唄なら 西尾へおじゃれ
西尾茶どころ〜唄どころ
つみんせ〜茶摘みんせ
- 二、お茶を召しませ 玉露のお茶を
味で自慢の〜西尾茶を
つみんせ〜茶摘みんせ
- 三、私しや西尾の お茶摘み娘
伊達にや掛けぬよ〜赤だすき
つみんせ〜茶摘みんせ
- 四、稲荷山から 見渡す茶園
川にや白帆が〜ちらほらと
つみんせ〜茶摘みんせ

あったか
さわやか
掲示板

ガ・ス・テ・キ・生活キャンペーン実施中

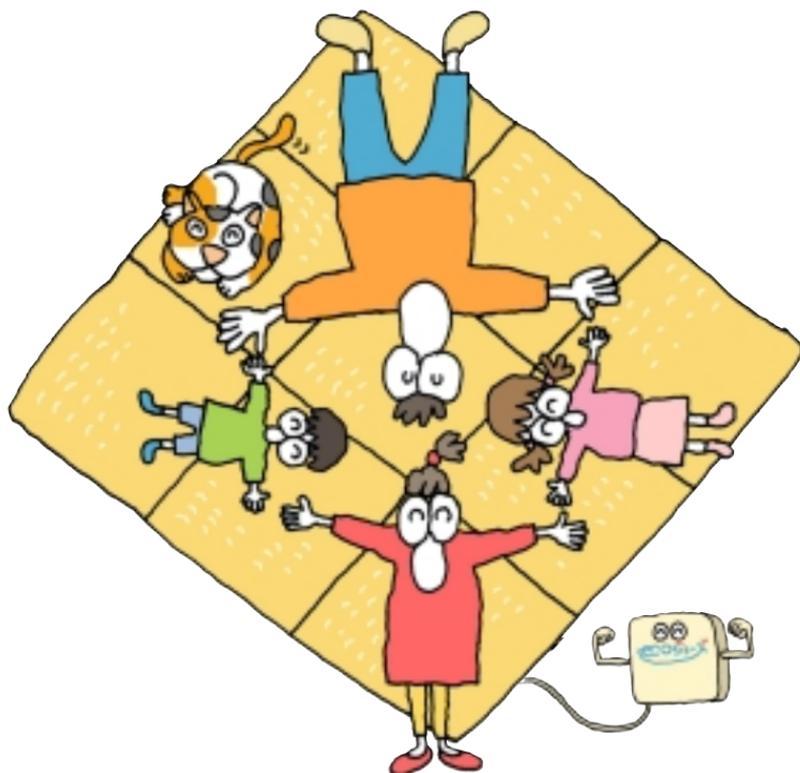
はじめましょ、人にも地球にも優しい暮らし。
エルピーガスが実現します。

やっぱり
ガスでしょ

エルピーガスで、素敵な暮らし。

ガ・ス・テ・キ・生活

キャンペーン実施中





キッチンに立つだけで、なんだか心が華やいでいく。お料理のレパートリーが広がって、毎日が楽しくなる。スイッチひとつで食器が洗えて、節水・節約ができる。今まで通り調理をしたりお湯を使っているだけなのに、いつのまにか省エネや温暖化対策にも貢献している。

バスルームにいただけで癒され、健康になってダイエットにもつながる。

ほどよい暖かさのリビングが、家族みんなのお気に入りの空間になっていく……。

そんな、人にも地球にも優しい素敵な暮らし。エルピーガスが実現します。



美しい・安心・安全・
省エネ・お料理上手

ガスストップコンロ



排気熱再利用で省エネ・
わが家で温暖化対策
エコジョーズ

癒されて健康・ダイエット
ミストサウナ

後片づけもカンタン・清潔・省エネ
食器洗い乾燥機

冬は暖かく夏は爽やか
浴室暖房換気乾燥機



陽だまりのような暖かさ
床暖房



万一の火災を知らせる
住宅用火災警報器
(火の用心坊)

ガスで発電して
給湯・暖房・省エネもおまかせ
エコウィル

図書カード が当たる



思わずなっとく

漢字でクイズ

娘や姫など、女性を表現する漢字には 女 'へん'がよくつきます。下にあげた漢字には女へんがありません。さて、なんと読むのでしょうか。



問題

①～⑤の読み方をひらがなでお答えください。

応募方法 官製はがきにクイズの答えと住所、郵便番号、氏名、年齢、電話番号等を明記のうえ、下記へご応募ください。また当冊子についてのご意見・ご感想がございましたらお書き添えいただければ幸いです。

締め切り 平成18年8月31日(当日消印有効)です。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

クイズ正解の方から抽選で100名さまに図書カード(500円)をプレゼントいたします。

はがき裏面の記入例

クイズの答え

住所・郵便番号
氏名・年齢
電話番号
(ご意見・ご感想)

愛知県エルピーガスお客様相談所 TEL : 052-261-2833



社団法人 愛知県エルピーガス協会

〒460-0011 名古屋市中区大須4-15-12

TEL:052-261-2896 FAX:052-261-2898

<http://www.aichilpg.or.jp>